



(出所) @delcyrodriguezv “26年4月現在のロドリゲス暫定政権の閣僚リストを確認、人事について考察”

暫定政権の閣僚リスト

株式会社ベネインベストメント
松浦 健太郎

暫 定政権が発足し、3カ月が経過した。米国と良好な関係を維持するロドリゲス暫定政権は、外圧という最大の脅威をかわし、外交的には比較的安定した政権運営を維持している。

また、ロドリゲス暫定政権は、内政面での地盤を固めるために閣僚交代を進めており、この3カ月でかなりの人事交代が発表されている。

本稿では、暫定政権の現在の閣僚リストと、どのような人事変更があったのかを振り返ってみたい。










34の省、8つの担当副大統領








次ページ以降に2026年4月13日時点でのロドリゲス暫定政権の閣僚リストを掲載している。

現在、ロドリゲス暫定政権には34の省とそれぞれの大臣職が存在する。また、この34の省は8の部門に分けられており、8つの部門を統括する担当副大統領が存在している。




なお、黄色で塗られているのは担当副大統領。オレンジ色で塗られているのは暫定政権下(2026年1月5日以降)で交代した閣僚。色が塗られていないのは、マドゥロ政権時から留任している閣僚である。

任命	役職	氏名	顔写真
暫定 政権	ベネズエラ・ボリバル共和国大統領(代行) Presidenta (E) de la República Bolivariana de Venezuela	DELCY ELOÍNA RODRÍGUEZ GÓMEZ	
	ベネズエラ・ボリバル共和国副大統領 Viceresidenta (E) de la República Bolivariana de Venezuela	不在	
	政治・市民安全・平和担当部門副大統領 Vicepresidente Sectorial de Política, Seguridad Ciudadana y Paz	DIOSDADO CABELLO RONDÓN	
	内務・司法・平和相 El Ministro del Poder Popular para Relaciones Interiores, Justicia y Paz	DIOSDADO CABELLO RONDÓN	
暫定 政権	大統領府・政府運営監督相 El Ministro del Poder Popular del Despacho de la Presidencia y Seguimiento de la Gestión de Gobierno	JUAN FRANCISCO ESCALONA CAMARGO	
	防衛・主権担当部門副大統領 Vicepresidente Sectorial de Defensa y Soberanía	VLADIMIR PADRINO LÓPEZ	
暫定 政権	国防相 El Ministro del Poder Popular para la Defensa	GUSTAVO GONZALEZ LÓPEZ	
	刑務行政相 El Ministro del Poder Popular para el Servicio Penitenciario	JULIO JOSÉ GARCÍA ZERPA	
	外務相 El Ministro del Poder Popular para Relaciones Exteriores	YVÁN EDUARDO GIL PINTO	

任命	役職	氏名	顔写真
暫定 政権	経済担当部門副大統領 El Vicepresidente Sectorial de Economía	CALIXTO JOSÉ ORTEGA SÁNCHEZ	
	経済・財務相 La Ministra del Poder Popular de Economía y Finanzas	ANABEL PEREIRA FERNÁNDEZ	
暫定 政権	外国貿易相 La Ministra del Poder Popular de Comercio Exterior	JOHANN ÁLVAREZ MÁRQUEZ	
暫定 政権	国内産業・商業相 El Ministro del Poder Popular de Industrias y Comercio Nacional	LUIS ANTONIO VILLEGAS RAMÍREZ	
暫定 政権	観光相 La Ministra del Poder Popular para el Turismo	DANIELLA CABELLO	
暫定 政権	農業・土地相 El Ministro del Poder Popular para la Agricultura Productiva y Tierras	VLADIMIR PADRINO LÓPEZ	
	水産・養殖相 El Ministro del Poder Popular de Pesca y Acuicultura	JUAN CARLOS LOYO HERNÁNDEZ	
	食料相 El Ministro del Poder Popular para la Alimentación	CARLOS AUGUSTO LEAL TELLERÍA	
暫定 政権	石油相 La Ministra del Poder Popular de Hidrocarburos	PAULA HENAO	

任命	役職	氏名	顔写真
	エコロジー鉱業開発相 El Ministro del Poder Popular de Desarrollo Minero Ecológico	HÉCTOR JOSÉ SILVA HERNÁNDEZ	
	企画担当部門副大統領 Vicepresidente Sectorial de Planificación	RICARDO JOSÉ MENÉNDEZ PRIETO	
	企画相 El Ministro del Poder Popular de Planificación	RICARDO JOSÉ MENÉNDEZ PRIETO	
暫定 政権	科学技術・教育・保健担当部門副大統領 La Vicepresidenta Sectorial de Ciencia, Tecnología, Educación y Salud	ISABEL ALICIA ITURRIA CAAMAÑO	
	教育相	HÉCTOR VICENTE RODRÍGUEZ CASTRO	
	科学技術相	GABRIELA SERVILIA JIMÉNEZ RAMÍREZ	
暫定 政権	高等教育相	ANA MARIÁ SANJUÁN	
暫定 政権	保健相	NURAMY JOSEFA GUTIÉRREZ GONZÁLEZ	

任命	役職	氏名	顔写真
	社会・地域社会主義担当部門副大統領(代行) Vicepresidente Sectorial del Socialismo Social y Territorial (E)	HÉCTOR VICENTE RODRÍGUEZ CASTRO	
	先住民担当 La Ministra del Poder Popular para los Pueblos Indígenas	CLARA JOSEFINA VIDAL VENTRESCA	
	コミュニオン・社会運動・都市農業相 El Ministro del Poder Popular para las Comunas, Movimientos Sociales y Agricultura Urbana	ÁNGEL JOVANNY PRADO PADUA	
	女性・ジェンダー平等相 La Ministra del Poder Popular para la Mujer y la Igualdad de Género	YELITZE DE JESÚS SANTAELLA HERNÁNDEZ	
	青年相(代行) El Ministro del Poder Popular para la Juventud (E)	SERGIO JULIO LOTARTARO TOVAR	
	スポーツ相 El Ministro del Poder Popular para el Deporte	FRANKLIN AMILCAR CARDILLO ROMERO	
暫定 政権	労働・社会プロセス相 El Ministro del Poder Popular para el Proceso Social de Trabajo	GERMÁN EDUARDO PIÑATE RODRÍGUEZ	
	高齢者(祖父母世代)担当相 La Ministra del Poder Popular para los Adultos y Adultas Mayores, Abuelos y Abuelas de la Patria (E)	MAGALLY VIÑA CASTRO	
暫定 政権	環境社会主義相 El Ministro del Poder Popular para el Ecosocialismo	FREDDY ALFRED NAZARET ÑAÑEZ CONTRERAS	

任命	役職	氏名	顔写真
暫定 政権	通信・文化担当部門副大統領 Vicepresidente Sectorial de Comunicación y Cultura	MIGUEL ÁNGEL PÉREZ PIRELA	
暫定 政権	情報・通信相 El Ministro del Poder Popular para la Comunicación e Información	MIGUEL ÁNGEL PÉREZ PIRELA	
暫定 政権	文化相 El Ministro del Poder Popular para la Cultura	RAUL CAZAL	
暫定 政権	公共事業・サービス担当部門副大統領 Vicepresidente Sectorial de Obras Públicas y Servicios	JORGE ELIESER MÁRQUEZ MONSALVE	
暫定 政権	電力相 El Ministro del Poder Popular para la Energía Eléctrica	ROLANDO ALCALÁ	
暫定 政権	住宅・居住相 El Ministro del Poder Popular para Hábitat y Vivienda	JORGE MÁRQUEZ MONSALVE	
	水資源管理相 El Ministro del Poder Popular de Atención de las Aguas	CARLOS GUILLERMO MAST YUSTIZ	
暫定 政権	運輸相 El Ministro del Poder Popular para el Transporte	JAQUELINE FARIA	
暫定 政権	公共事業相 El Ministro del Poder Popular de Obras Públicas	JUAN JOSÉ RAMÍREZ LUCES	

暫定政権 独自人事を断行

34の大臣職のうち、暫定政権下で新たに任命されたのは17人。

暫定政権が発足してからわずか3カ月超で半数の大臣が交代したことになる。

また、交代した大臣は国防相、石油相、電力相、国内産業・商業相、運輸相、公共事業相など経済や国家発展の観点で重要な役職が多い。

大臣職の男女比は男性24人、女性10人。他、新たに大臣職に任命された人物は、マドゥロ政権下では政治的な知名度があまりない人物が多く、マドゥロ政権時代の人事を継続することなく、ロドリゲス暫定政権の政府を作ろうとしている印象がある。

逆に、マドゥロ政権時代から知名度の高い重鎮で、暫定政権が大臣職に任命した人物は、

- ・グスタボ・ゴンサレス・ロペス国防相
- ・パドリーノ・ロペス農業・土地相
- ・フレディ・ニューネス環境社会主義相
- ・ジャケリン・ファリア運輸相
- ・ダニエラ・カベジヨ観光相

くらいだろう。

なお、グスタボ・ゴンサレス・ロペス国防相については「[ウィークリーレポート No.451](#)」で紹介した通り。同氏はロドリゲス暫定大統領と関係が強い人物で、その流れでの抜擢と理解できる。

また、パドリーノ・ロペス農業・土地相は、元々グスタボ・ゴンサレス・ロペス国防相の前の国防相で降格人事という印象は避けられない。

フレディ・ニューネス環境社会主義相も、それ以前は情報通信相だったことを踏まえると降格人事という印象がある。

他、これまでマドゥロ政権内で政治的に重要なポジションに就いていた人物で、この3カ月の間に政治の表舞台から姿を消した人物もいる。

1人目は、タレク・ウィリアム・サアブ元検事総長。2月25日 サアブ検事総長の辞任が明らかになった（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1337](#)」）。

2017年から検事総長を9年近く勤め、国内の犯罪の起訴・不起訴の判断を担う組織のトップを務めてきた。同氏は現在「私の愛する祖国プロジェクト」の代表を務めているが、実質的に政治の第1線を退いたと言える。

2人目は、アレックス・サアブ元国内産業・商業相。同氏は国際投資センターの代表も務めていたが、暫定政権発足後に両役職をすぐに解任された（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1320](#)」）。

また、トランプ政権は暫定政権に対して汚職容疑でアレックス・サアブ氏の身柄引き渡しを求めていると報じられており、政治の表舞台から姿を消している。

カベジヨ内務司法相留任の理由は？

ここまで強引に閣僚交代を進められるのは、ロドリゲス暫定政権がそれだけ安定している証拠と理解できるのかもしれない。

ただし、そのような状況で変わらない人物もある。

ディオスダード・カベジヨ内務司法平和相（兼政治・市民安全・平和担当部門副大統領）である。

カベジヨ内務司法平和相（以下、役職名を内務司法相と記載）は、マドゥロ政権時代から与党ナンバー2と言われてきた人物。

マドゥロ大統領と並び、米国政府が懸賞金をかけている人物であり、トランプ政権が「犯罪者」と認識している人物である（[「ベネズエラ・トゥデイ No.1254」](#)）。

特に「内務司法相」は「国家警察（PNB）」や「犯罪科学捜査班（CICPC）」を動かす権限を持つ麻薬取締、治安対応の責任者である。また、「入出国管理庁（SAREN）」の管轄でもあり、テロ対策の観点から重要なポジションである。

普通に考えれば、トランプ政権が最初に排除を求めそうな人物だが、重要ポジションに留まり続けているのは、それだけカベジヨ内務司法相の影響力が強い証拠ということなのだろう。

なお、暫定政権は、2月にカベジヨ内務司法相の娘であるダニエラ・カベジヨ氏を観光相に任命している。この人事からも暫定政権はカベジヨ内務司法相に配慮していることが想像できる。

カベジヨ内務司法相は元軍人。

ロドリゲス暫定政権に反旗を翻す可能性があり、それを実行できる人脈がある人物と認識されており、不用意に手出しができないというのは想像に難くない。

また、ロドリゲス暫定大統領にとって、カベジヨ内務司法相が現在のポジションに留まる方が、都合が良いのかもしれない。

これは「カベジヨ内務司法相の存在が、米国政府に対するけん制になる」という可能性からの考察である。

米国政府が最も望まないシナリオは、ベネズエラ国内の混乱である。

仮に米国政府の圧力に押される形で暫定政権が大統領選の実施に舵を切った場合、あるいは選挙で与党候補が敗北した場合、カベジヨ内務司法相がクーデターなど強硬措置に出る恐れがある。このリスクが存在するからこそ、米国政府は暫定政権に無茶な要求を突きつけにくい。

逆にカベジヨ内務司法相がどこか在外公館の大使になり、影響力が低下すれば、与党内でのクーデターリスク（国内混乱リスク）が下がり、米国政府にとって御しやすい状態になる。

そうなると、米国政府は、これまで以上に暫定政権に対して高圧的な態度を取ることが可能になる。

これを避けるために、第2の勢力であるカベジョ氏を敢えて重要ポジションに置き、権力を均衡させ、米国をけん制しているという見方も出来るかもしれない。

真相は不明だが、カベジョ内務司法相の進退がベネズエラにとって重要なのは間違いないだろう。



経済の最重要人物 Anabel Pereira 氏

最後に Anabel Pereira という人物についても触れておきたい。



Anabel Pereira 氏は、経済・財務相（2024年8月～）。ベネズエラ経済・金融の舵取りを担う重要な人物である。

彼女はベネズエラ中央銀行の副頭取（2025年4月～）であり、暫定政権下で新たに PDVSA 常任理事（商業・外国販売副社長）に任命された（[「ベネズエラ・トゥデイ No.1345」](#)）。

日本で例えるなら、財務相と日本銀行の副頭取を兼任し、且つ日経225社を1つにまとめるよりも大きな会社の役員を務めているという状況で、異常な権力の集中と言える。なお、彼女は46歳とかなり若い。

内部関係者の情報によると、米国がベネズエラの石油収入をコントロールしているため、これまで以上に PDVSA と中央銀行と行政のスムーズな調整が必要になっているという。

この状況を受けて、Pereira 氏がこの調整役を担っているという。

政治面では、カベジョ内務司法相が重要な役割を果たしているが、経済面では Pereira 経済・財務相が重要な役割を果たしており、彼女のポジションについても今後が注目される。

以上